



明 厚岸地区更生保護サポートセンター開所式 明るい社会を築くため

10月1日、社会福祉センターで『厚岸地区更生保護サポートセンター開所式』が行われました。

このサポートセンターは、犯罪予防活動等を行うため、地域住民への情報提供や相談窓口となり、安心安全の地域づくりを目的としたものです。サポートセンター運営のため、10人が企画調整保護司に任命されました。

若狭町長は「皆さんとともに、犯罪のない明るい地域社会づくりに努めていきたい」と挨拶しました。

よ 第23回町民ファミリーマラソン大会 ーい、どん！

10月8日の体育の日、『第23回町民ファミリーマラソン大会』が行われ、73人が参加しました。

体力の向上と世代間の交流や親睦を深めることを目的に毎年行われており、宮園公園周辺を走る1・5キロ、3キロ、4キロのコースから、自分の体力に応じた距離を選んで走りました。

当日は肌寒い天気でしたが、ピストルの音で参加者が一斉にスタート。沿道からの声援を受けながら一生懸命走りきり、全員完走しました。



恒 厚岸町戦没者追悼式 久の平和を誓いました

10月5日、『厚岸町戦没者追悼式』が社会福祉センターで行われ、本町出身の245人の戦没者の霊を慰めようと、遺族や関係者らが参列しました。

式では追悼吟詠が行われた後、遺族をはじめとする参列者全員が順番に祭壇に献花し、戦没者の冥福を祈りました。遺族会の稲井正義会長は「多くの遺族が高齢となり、追悼式に参加できる人も年々少なくなっていますが、我々が次の世代にしっかりと語り継いでいきます」と述べていました。

英 厚岸町中学生英語暗唱発表会 語の成果を発表

10月14日、厚岸情報館で厚岸町中学生英語暗唱発表会が行われ、各中学校から推薦のあった31人が練習の成果を発表しました。

家族や先生などが見守る中、生徒は学校の授業で使っている教科書のページを暗唱し、1人で2役を演じる発表や、複数人での発表がありました。

生徒は緊張しながらも、ジェスチャーを交えるなど、観客をひきつける工夫をこらしていました。

